

令和3年度

川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定検査

適性検査Ⅱ

(45分)

— 注意 —

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙には**問題1**から**問題3**まで、全部で18ページあります。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められたらんに、わかりやすくていねいな文字で書きましょう。解答らんの外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答用紙は全部で**3枚**あります。
- 5 計算やメモが必要なときは、解答用紙には書かずに、この問題用紙の余白を利用しましょう。
- 6 「やめ」の合図があったら、とちゅう途中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問題 1 たろうさんとはなこさんが教室で話をしています。次の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

たろうさん：昨日のテレビ番組で、かんたんに人が浮くことのできる湖を紹介していました。人が本を読みながら浮いている写真【資料1】が印象的でした。

【資料1】



(JTB ウェブサイトより引用)

はなこさん：私も以前行った海水浴で同じように少し浮くような経験をしたことがあります。でも、このように浮くことはなかったです。

たろうさん：写真の湖には、塩化マグネシウムという物質が多くとけていることがわかっていて、海には似た成分の塩化ナトリウム、つまり、食塩が多くとけているから、同じような感覚だったのかもしれないですね。

はなこさん：なるほど。他にもその湖と日本の海とのちがいがああるのかな。

たろうさん：それはとけているものの量だということを学習したよ。その湖にはとけているものがとても多くて、それに比べると日本の海にとけているものの量が少ないということです。①その湖と日本の海の水について、それぞれ100ml ずつビーカーに取ったときの、とけているものようすを図で表してみました。

はなこさん：図で表すととけているものようすがよくわかります。ところで、どこの海もとけている食塩の量は同じなのですか。日本の海にはどれくらいの量の塩がとけているのか調べてみたいです。

(1) 下線部①について、水にとけているものを○で表したとき、最も正しいものを次のア～カの中から1つ選び、記号で答えましょう。(1つの○は同じ量を表しています)

	湖	海
ア		
イ		
ウ		
エ		
オ		
カ		

————— 数日後 —————

はなこさん：今度は食塩の量を増やしていくと浮く力が強くなることを確かめる実験をしたいと思います。

たろうさん：食塩は計量スプーンで1杯^{ばい}ずつ増やしていくとちがいがわかんと思います。浮かせるものは何がいいでしょう。

はなこさん：色々な野菜で比べてみるのはどうでしょうか。

たろうさん：野菜は手に入りやすいし、同じ体積や同じ重さに切ると条件を合わせることができます。ニンジン、ジャガイモ、ダイコン、サツマイモを使って、実験をしてみましよう。

はなこさん：水も同じ量を用意して実験をすれば、食塩の量で浮き^{しず}沈みのちがいがわかりますね。

たろうさん：では、準備をして実験をしてみましよう。

————— 実験後 —————

たろうさん：実験結果を〔資料2〕、〔資料3〕にまとめました。

はなこさん：1つ目の実験の結果〔資料2〕から水に食塩をとかせばとかすほど、野菜は浮きやすくなるということが分かります。そして、浮きやすい野菜と浮きにくい野菜があることもわかります。野菜の重さが関係しているのでしょうか。

たろうさん：それはどうだろう。2つ目の実験の結果〔資料3〕を見て下さい。

はなこさん：すべての野菜の重さを同じにしたのに、〔資料2〕と同じ結果になっています。

たろうさん：つまり、ものが水に浮くか沈むかは重さだけでなく、重さと体積の両方が関係しているようです。

はなこさん：でも、なぜ食塩をとかす量を増やすと浮かびやすくなるのでしょうか。

たろうさん：2つ目の実験をするときに気が付いたのだけど、同じ重さだと浮かびやすい野菜ほど、体積が大きかったと思います。また、水にとかす食塩の量を増やしても、水の体積はほとんど変わりませんでした。

はなこさん：それならば、「水」、「水1Lに対して食塩大さじ3杯^{ばい}をとかした水」、「ニンジン」、「ジャガイモ」、「ダイコン」、「サツマイモ」の同じ体積あたりの重さを軽い順に並べると となるのではないのでしょうか。

たろうさん：並べてみると、水や食塩水に浮かぶかどうかがよくわかるね。ジャガイモを浮かすためには、水1Lに対して食塩を200gぐらい入れる必要があるそうです。

はなこさん：もし、その食塩水の中で泳いだら楽しそうですね。

〔資料2〕 同じ体積に野菜を切ったときの実験結果

	ニンジン	ジャガイモ	ダイコン	サツマイモ
水 1L のみ	沈んだ	沈んだ	沈んだ	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 1 杯	沈んだ	沈んだ	浮いた	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 2 杯	浮いた	沈んだ	浮いた	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 3 杯	浮いた	沈んだ	浮いた	浮いた

〔資料3〕 同じ重さに野菜を切ったときの実験結果

	ニンジン	ジャガイモ	ダイコン	サツマイモ
水 1L のみ	沈んだ	沈んだ	沈んだ	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 1 杯	沈んだ	沈んだ	浮いた	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 2 杯	浮いた	沈んだ	浮いた	浮いた
水 1L + 食塩大さじ 3 杯	浮いた	沈んだ	浮いた	浮いた

(2) にあてはまる正しい順番を、次の A～F の記号を使って答えましょう。

- A 水 B 水 1L に対して食塩大さじ 3 杯をとかした水
 C ニンジン D ジャガイモ E ダイコン F サツマイモ

たろうさん：ところで、身の回りにはさまざまな液体は、水にさまざまなものがとけこんでできているのは知っていますか。

はなこさん：お店で売られているスポーツドリンクやジュースにはたくさんの砂糖がとけていると聞いたことがあります。

たろうさん：そうですね、あまくておいしい飲み物にはたくさんの砂糖がとけているから、飲み過ぎに気をつけなければいけないと教わりました。

はなこさん：炭酸飲料のシュワシュワは何がとけてできているのでしょうか。

たろうさん：それは二酸化炭素という気体が水にとけているそうです。

はなこさん：炭酸飲料をふると中身が勢いよくふき出すのは、とけていた二酸化炭素がとけきれなくなって、一気に液体から出ることが原因なのですね。

たろうさん：その通りです。その原理を利用して、「ラムネ」という飲み物ではふたを閉じているのを知っていますか。

はなこさん：ラムネはよく銭湯やお祭りで売られていますね。確か、容器の中にビー玉が入っていたと思います。

たろうさん：ラムネは【資料4】のようにぎりぎり外には出ない大きさのビー玉で中からふたをしているのです。

はなこさん：外に出ないのは分かりますが、どうして、ビー玉でふたができるのですか。

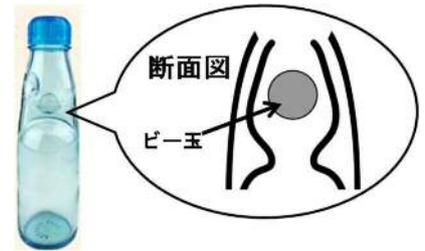
たろうさん：ラムネにとけている二酸化炭素を利用しているのです。

はなこさん：あの炭酸のシュワシュワの力を利用するのですね。

ということは (い) のではないですか。

たろうさん：その通りです。

【資料4】ラムネのびん



(トンボ飲料ウェブサイトより引用)

(3) (い) にあてはまる、ラムネのびんがビー玉でふたをしているしくみを答えましょう。

はなこさん：夏の暑い日に炭酸飲料を外に出していると、すぐにシュワシュワがなくなってしまうのは気のせいでしょうか。

たろうさん：気のせいではありません。二酸化炭素も水の温度によって、水にとける量が変わる性質があります。

はなこさん：砂糖のように、温度が高ければ高いほど水にとけやすくなるのはちがって、二酸化炭素は、温度が高ければ高いほど、水にとけにくくなるということなのですね。

たろうさん：そうですね、温度を高くすると、炭酸飲料の中から出るあわの量が増えていきます。

はなこさん：そういえば、液体の中からあわが出るといえば、水がふつとうするときも同じですね。あれも同じ二酸化炭素なのでしょうか。

たろうさん：〔資料5〕のように、水を加熱して、あわをふくろに集める実験をしたことを覚えていますか。

はなこさん：加熱した水から発生するあわをろうとで集めて、その先に取り付けてあるふくろにためてから冷やすという実験ですね。覚えています。でも、どんな結果だったかは忘れてしまいました。

たろうさん：もし、はなこさんの言うようにあのあわが二酸化炭素ならば、火を消してふくろを冷やすと、ポリエチレンのふくろはどうなるでしょうか。

はなこさん：ふくろは〔う〕はずです。

たろうさん：でも、実際は、ふくろは〔え〕のです。

はなこさん：つまり、水の中のあわの正体は、水が気体になった水蒸気ということですね。

〔資料5〕



(4) 〔う〕、〔え〕にあてはまる言葉を次のア～カの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えましょう。

- ア あまりしぼまず、液体は出てこない
- イ あまりしぼまず、液体が出てくる
- ウ ほとんどしぼんでしまい、液体は出てこない
- エ ほとんどしぼんでしまい、液体が出てくる
- オ さらにふくらみ、液体は出てこない
- カ さらにふくらみ、液体が出てくる

はなこさん：この実験を水ではなく炭酸飲料で行ったらどうなるのですか。

たろうさん：温度によって、異なるのではないのでしょうか。

はなこさん：どうしてそう考えられるのですか。

たろうさん：加熱をして温度がそこまで高くならないときに気体を集めた場合は、

火を消すとふくろは (お) です。

次に十分に加熱をして、とても温度が高くなったときに気体を集めて、

火を消すと (か) と思います。

はなこさん：でも、どうしてそのようなちがいになるのですか。

たろうさん：炭酸飲料の温度が低いときに発生する気体には (き) がふく

まれています。温度が高いときに発生する気体には、

(く) がふくまれているので、このようなちがいがおこるのです。

はなこさん：見ただけでは、同じような液体なのに、色々とちがっておもしろいですね。中学生になったらたくさん実験したいですね。

(5) (お) 、 (か) にあてはまる言葉を次のア～カの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えましょう。

- ア あまりしぼまず、液体は出てこない
- イ あまりしぼまず、液体が出てくる
- ウ ほとんどしぼんでしまい、液体は出てこない
- エ ほとんどしぼんでしまい、液体が出てくる
- オ さらにふくらみ、液体は出てこない
- カ さらにふくらみ、液体が出てくる

(6) (き) 、 (く) にあてはまる気体を次のア～エの中からそれぞれすべて選び、記号で答えましょう。

- ア 水蒸気
- イ 水素
- ウ 酸素
- エ 二酸化炭素

問題 2 たろうさんとけいこ先生が話をしています。次の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

けいこ先生：もうすぐ誕生日ですね。たろうさんは何か欲しいものはありますか。

たろうさん：新しい一輪車が欲しいです。身長が伸びたので、もう少し大きいものが欲しいです。

けいこ先生：あるメーカーでは、タイヤのサイズが14インチから24インチまであり、身長140cmのたろうさんには20インチか22インチの大きさが良いみたいですね。

たろうさん：20インチはどれくらいの大きさですか。

けいこ先生：インチ数はタイヤの直径を表していて、1インチが約2.5cmだから、20インチならタイヤの直径は約50cmですね。

たろうさん：では、20インチのタイヤなら、1回転で、cm進むことができますね。

けいこ先生：そうですね。1周の長さは、直径から求められますね。

(1) にあてはまる数を答えましょう。円周率は3.14とします。

けいこ先生：では、大きさのちがう一輪車のタイヤが1回転で進む道のりを比べてみましょう。22インチのタイヤは20インチのタイヤに比べて何倍長く進めるのか、求められますか。

たろうさん：そうですね。何倍長く進めるのかを計算すると、

となるから、結局 $22 \div 20 = 1.1$ だけでよいということですね。

けいこ先生：素晴らしいです。よくわかっていますね。

(2) には、22インチの一輪車が20インチの一輪車よりも1回転あたり1.1倍長く進むことが $22 \div 20$ で求められる理由がわかるような式やそれを計算する途中とちゅうの式が入ります。あてはまる式やその計算の仕方がわかるような途中の式を書きましょう。

————— 数日後 —————

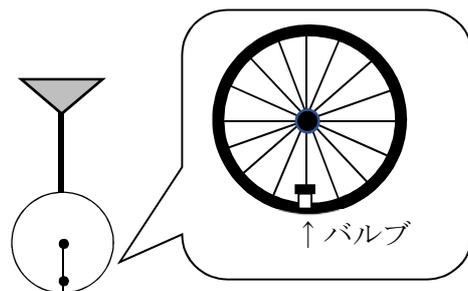
けいこ先生：一輪車の練習は順調ですか。

たろうさん：はい。上達しています。ただ、練習中に
気になることがありました。

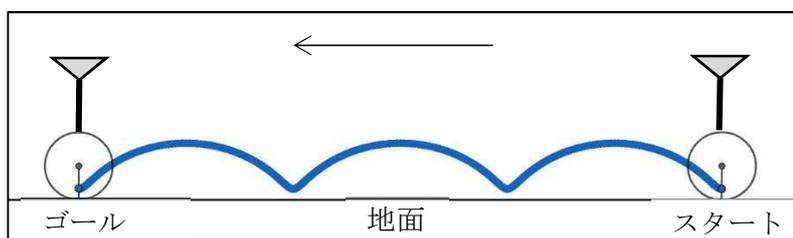
けいこ先生：どんなことですか。

たろうさん：友達の一輪車の様子を横から見ていたとき、
タイヤに空気を入れるバルブの動きが目に
ついて、バルブの位置だけずっと見ていました。

けいこ先生：おもしろいところに目を付けましたね。タイヤが3回転したときに、バルブが通った位置
を線でかき残すと【図1】のようになります。



【図1】



たろうさん：不思議な曲線ですね。

けいこ先生：この曲線を利用した定規があるのを知っていますか。

たろうさん：どんな定規ですか。

けいこ先生：【図2】のような定規です。

(説明書)を読んでみてください。

【図2】

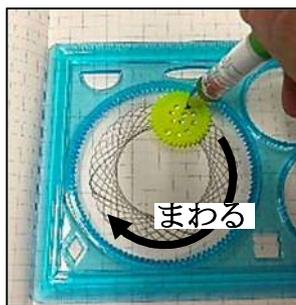


(説明書)

・この定規は、模様をかくためのものです。
定規には円形のわくと歯車があり、歯車の
歯とかみ合うような歯がわくの内側にもつ
いていて、歯車はわくの内側をすべらずに
動かすことができます。

・歯車にあいている穴の1つにペン先を差
しこみ、歯をかみ合わせながら、歯車を回転
させ、わくの内側にそって進めると、模様を
かくことができます。【図3】【図4】

【図3】



【図4】



【注】

この問題では、わくの内側についている歯の数が120の場合「歯数120のわく」といい、歯
車の歯の数が40の場合「歯数40の歯車」ということにします。

また歯車が回転しながら「わくにそって進む」ことを「わくをまわる」ということにします。

【図3】【図4】

たろうさん：実際にかいてみますね。

花のような模様【図5】になって、花びらが10枚
できました。

けいこ先生：わくと歯車の組み合わせによって、できる模様や花
びらの数が変わりますね。

たろうさん：不思議ですね。どんな仕組みがあるのだろう。

けいこ先生：いろいろとかいてみましょう。例えば、歯数120の
わくで、歯数40の歯車だと【図6】のようになり
ます。

たろうさん：形は花に見えないですが、【図5】と同じように考える
と花びらが3枚ですね。

けいこ先生：この【図6】は【図1】の地面を外側にして、バルブの
通った線を含めて丸めて輪にしたものとわかりますか。
つまり、わくの歯数の数は一輪車が進む道のりを表し、
歯車の歯数は一輪車のタイヤの円周の長さを表している
といえます。それでは、歯数120のわくと歯数30の歯車
ではどうなるでしょう。

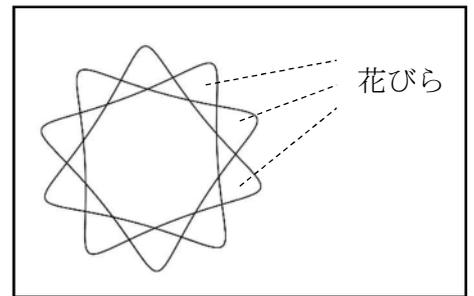
たろうさん：【図7】のような模様になります。

けいこ先生：この【図7】を【図1】の動きと同じように考えてみると、
模様の線はどのようになるかわかりますか。

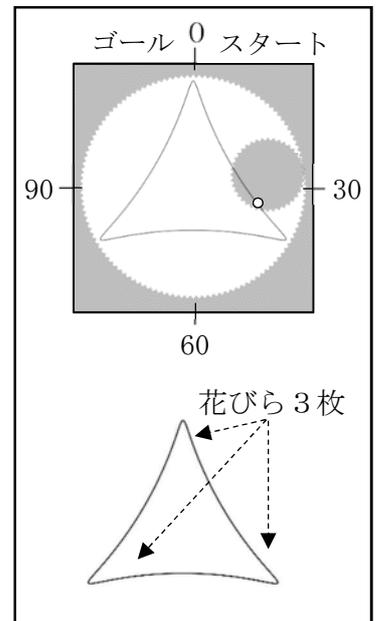
たろうさん：【図8】のようになります。

けいこ先生：その通りですね。

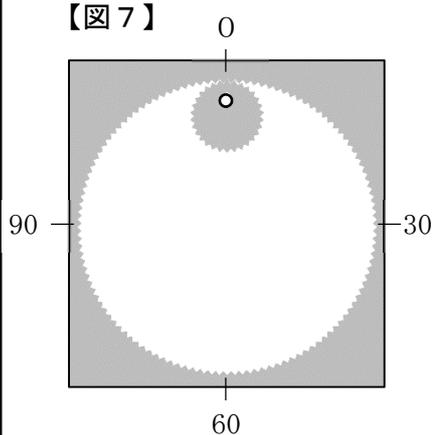
【図5】



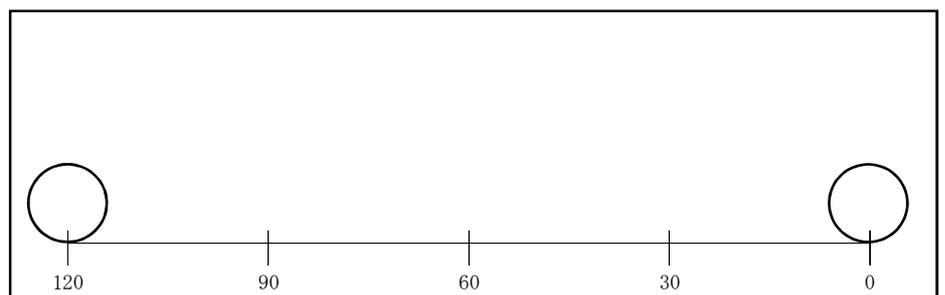
【図6】



【図7】



【図8】



(3) 【図7】と【図8】の模様を解答用紙にかきましょう。

けいこ先生：花びらの数と一輪車のバルブの動きとの関係がわかってきたようですね。では、歯数 120 のわくと歯数 36 の歯車の場合も調べてみましょう。

たろうさん：スタートのところから回転させてアのところまで1つ目の花びらができます。これは歯車が約1回転したところです。次にイのところまで2つ目の花びらができます。これをくり返して歯車がわくを1周まわると【図9】のようになります。

……あれっ、かき始めとつながりません。

けいこ先生：そうですね。歯車の穴がかき始めた位置にまだ戻っていませんが花びらが3枚できている理由はわかりますか。

たろうさん： (う) がわかれば、その数が花びらの枚数だと思います。

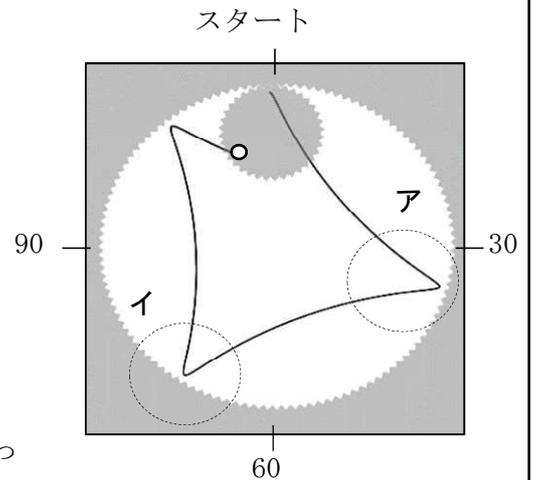
けいこ先生：そうですね、【図9】は歯車がわくを1周まわったところだといえますね。実際に計算してみましょう。

たろうさん：歯数 36 の歯車が、歯数 120 のわくを1周まわったとき、 (う) を考えればよいから……

$$\text{えっと } 120 \div 36 = \frac{120}{36} = \frac{10}{3} = 3\frac{1}{3} \text{ だから、} 3\frac{1}{3} \text{ 回転ですね。}$$

だから【図9】では、花びらが3枚できているのですね。

【図9】



(4) (う) には同じ言葉があてはまります。あてはまる言葉を書きましょう。

けいこ先生：そうです。【図9】は、わくを1周まわる間に歯車が $3\frac{1}{3}$ 回転した状態と言えますね。

数が整数になっていないから、歯車の穴の位置がかき始めた位置に戻っていないと考えられます。

たろうさん：そうか。ということは、わくを何周かまわって、そのときの歯車の回転数が整数になっていけば、かき始めた位置にちょうど戻って模様が完成するということですね。よし、このまま何周かまわしてみます。

けいこ先生：……どうですか。模様は完成しましたか。

たろうさん：【図5】のような模様が完成しました。歯車がわくを3周まわったところで完成して、花びらは10枚できました。

けいこ先生：はい、そうですね。

たろうさん：あれっ、けいこ先生は、3周で完成して花びらが10枚になることが初めからわかっていたのですか。

けいこ先生：実はわくと歯車の歯数がわかれば、何周で完成するのか、花びらが何枚になるのかも求められるのです。

たろうさん：そうだったのですか。

けいこ先生：たろうさんも考えてみてください。説明できますか。

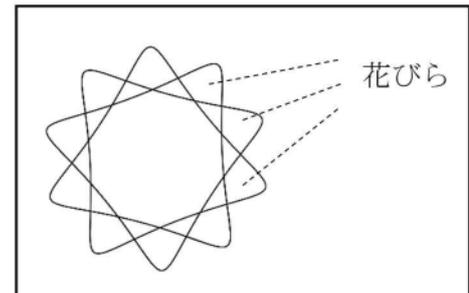
たろうさん：歯車の穴がかき始めた位置に戻ると完成するのだから、まずはわくを何周で完成するかというと

_____ (え)

次に、歯車が何回転したかというと、

_____ (お)

【図5】

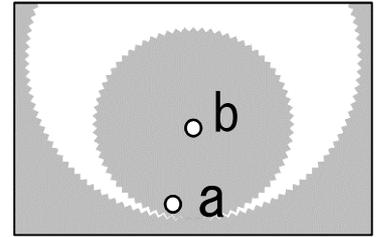


(5) には、わくを3周まわると完成する理由の説明が、には、歯車が10回転する理由の説明が入ります。算数で学習した用語を用いて、あてはまる説明を書きましょう。

けいこ先生：理由までしっかり説明できましたね。

では、これまでは、【図10】の歯車の外側 a にペンを入れて模様をかきましたが、もし、歯車の中心 b にペンを入れてかいたら、どのような模様ができるかわかりますか。

【図10】



たろうさん：あっ、円になりますね。

けいこ先生：その通り。どのように考えたのですか。

たろうさん：一輪車で考えました。歯車の中心にある穴を使うというこ

とは、バルブが通った位置ではなく、の位置を線でかき残した場合を考えればよいと思いました。そのときのかき残した線はになり、それを丸めるのだから円になると思いました。

けいこ先生：一輪車と関連付けて考えるとわかりやすいですね。

たろうさん：同じものでも見方を変えるといろいろなことがわかってくるのですね。

(6) たろうさんは、歯車の中心にある穴を使ってかいた模様が円になる理由を説明しています。

とにあてはまる言葉を書きましょう。

問題3 たろうさんとはなこさんがけいこ先生と教室で話をしています。次の会話文を読んであとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

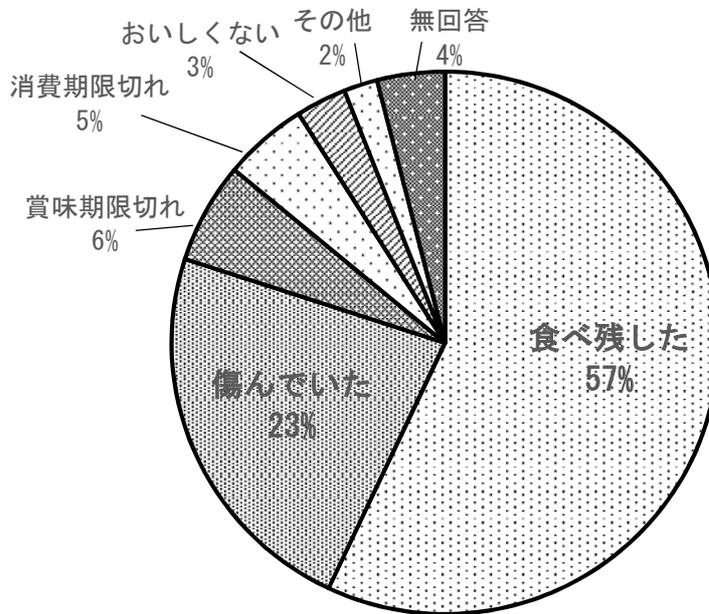
けいこ先生：2人は、まだ食べられるのに捨ててしまう「食品ロス」について知っていますか。このグラフ【資料1】にはまだ食べられるのに捨てた理由が書かれています。これを見て、どう思いますか。

たろうさん：「食べ残した」が一番多い理由で、全体の半分以上もあるなんて、もったいないですね。

けいこ先生：そうですね。他にも食べ物が傷んでいたためや、おいしく食べることができる「賞味期限」や期限を過ぎたら食べない方がよい「消費期限」が過ぎたため捨ててしまったりもしています。

①みなさんの家で食べ残しを減らすためにできることはないか、考えてみましょう。

【資料1】まだ食べられるのに捨てた理由



(消費者庁ウェブサイトより引用)

(1) 下線部①について、家での「食べ残し」を減らすための工夫として適切でないものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 必要な分だけ食材を買うようにする
- イ 体調や健康、家族の予定も考えて、食べきれぬ量を作る
- ウ 作り過ぎて残った料理は、別の料理に作り直して食べきる
- エ 食材が安い時に多めに買っておく

たろうさん：食品ロスを減らすため、レストランなどで何か取り組まれていることはあるのかな。

はなこさん：そういえば、この前、家族で行ったレストランの入り口にステッカー〔資料2〕が貼られていました。先生、これも食品ロスを減らすための工夫の一つですね。

けいこ先生：そうです。このステッカーが貼られているお店では食品ロスを減らすための②さまざまな取組が行われています。みなさんも、調べてみてください。

はなこさん：川崎市のロゴマークがかかかれているということは、家庭だけではなくお店や川崎市が協力して食品ロスを減らすことに取り組もうとしているということですね。

けいこ先生：そうです。みんなで協力して取り組むことが大切です。

〔資料2〕



(川崎市ウェブサイトより引用)

(2) 下線部②について、あなたが飲食店の店長だとしたら、食べ残しを減らすためにどのようなことに取り組めますか。取り組む内容を2つ書きましょう。

たろうさん：そういえば、この前の授業で、自分の国で食べられる量の食物を国内で生産できていないことを教わりました。

けいこ先生：そうでしたね。ではこのグラフ〔資料3〕を見てください。これは、日本と他の国々の食糧自給率についてのグラフです。

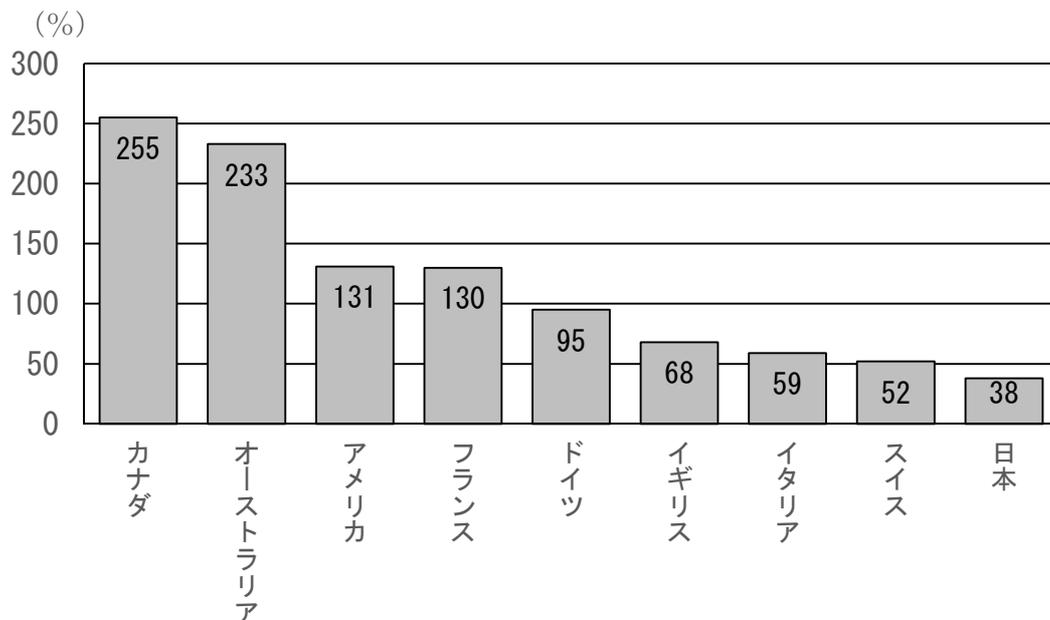
はなこさん：食糧自給率って何ですか。

けいこ先生：国内で消費される食料のうち、どれだけ国内で生産できるかを表したものです。たとえば、カナダの255%というのは、カナダ国内で消費される食料の2倍以上を生産していることになります。

たろうさん：ということは、日本では、私たちが食べるのに必要な食料の約62%を〔あ〕ということですか。

けいこ先生：その通りです。

〔資料3〕2017年度の世界の食糧自給率



(農林水産省ウェブサイトより作成)

(3) 〔あ〕にあてはまる言葉を書きましょう。

たろうさん：食品ロスの問題は、先進国と開発途上国では何か違うところがあるのかな。

けいこ先生：そうですね。例えば野菜について考えてみると、日本では、台風などの悪天候による被害のことも考えて、必要な量よりも多くの野菜を作っています。そのため、被害がなかったときには大量に作物を余らせてしまい、それらは捨てられてしまうこともあるそうです。

また、食品を販売するまでには、多くの基準があり、その基準を満たしていない食品は販売することができないので、それらも捨てられてしまうことが多いのです。たとえば、スーパーで販売しているキュウリがどれもまっすぐで、ほとんど同じ長さにそろっているのはそういった理由があるからです。

はなこさん：そういえば、近所の八百屋さんで「曲がったキュウリ」を売っていました。お母さんが「こっちの方が安いし、味は変わらないから」と言って買っていました。

たろうさん：なぜ曲がったキュウリは基準を満たさない場合があるのですか。

けいこ先生：見た目の問題や箱詰めして運ぶときに不便だからです。

たろうさん：それでは、開発途上国では、どのような食品ロスが起きているのですか。

けいこ先生：開発途上国でも、野菜を腐らせてしまい大量に捨てられてしまうことがあります。

たとえば、素早く大量に収穫することができる がいないために人手が足りなかったり、せつかく収穫しても、それを腐らせないように する設備がなかったりして腐らせてしまうこともあるようです。

さらに、収穫した野菜を運ぶ車が足りなかったり、道路が整備されていなかったりして、 する途中に腐らせてしまうこともあります。

(4) 、、 にあてはまる正しい言葉の組合せを、次のア～エの中から選び、記号で答えましょう。

- | | | | |
|---|---------|--------|--------|
| ア | (い) 販売店 | (う) 保存 | (え) 輸送 |
| イ | (い) 販売店 | (う) 輸送 | (え) 保存 |
| ウ | (い) 機械 | (う) 保存 | (え) 輸送 |
| エ | (い) 機械 | (う) 輸送 | (え) 保存 |

はなこさん：この前、チョコレートを買いにスーパーに行ったら、このようなマーク【資料4】を発見しました。これは何ですか。

けいこ先生：これはフェアトレードといって、開発途上国の原料や製品を適切な値段で買って買うことで、立場の弱い開発途上国の人々の生活を改善し、自立を目指す「貿易の仕組み」をきちんと守っている製品につけられているマークです。たとえばチョコレートについて、材料となるカカオ豆を収穫しゅうかくするとき、さまざまな問題が起こっていることを知っていますか。

はなこさん：テレビ番組で見たことがあります。小さい子どもたちが生活のためにカカオ農園で働いていました。

たろうさん：働いてお金がもらえるなら家族も助かるね。

はなこさん：でも、働いてもらえるお金が少ないとテレビ番組で言っていました。それに働くことに時間をとられて、③勉強する時間がないと悲しんでいました。

たろうさん：安い賃金だから、チョコレート会社はチョコレートを安く作ることができ、私たちは安い値段でチョコレートを食べているのですね。

【資料4】



(フェアトレードジャパン
ウェブサイトより引用)

(5) 下線部③について、勉強をする時間が少なくなることで、子どもたちが将来、何をするときのように困りますか。考えられることを2つ書きましょう。

けいこ先生：この図【資料5】を見てください。これはSDGs（エスディーゼーズ）といって、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標からできていて、途上国だけでなく、先進国も取り組む目標です。日本はもちろん、川崎市も積極的に取り組んでいます。

たろうさん：カカオ豆のこととSDGsには関係があるのですか。

けいこ先生：そうですね、たとえばチョコレートを買うときに値段が安ければどんなものでも良いと考えるのではなく、適切な値段で取引されたチョコレートを買うことで、カカオ農園で働く人は適切な賃金が受け取れるし、それが品質の良いカカオ作りにもつながります。その結果、私たちも安心して美味しいチョコレートを買うことができます。

たろうさん：安心して食べられるチョコレートなら誰でも買いたくなりますね。

けいこ先生：そうですね。誰かだけが得をするのではなく、みんなが同じ目標の達成のために何ができるかを考え、行動していくことがSDGsでは大切なのです。

はなこさん：フェアトレードのチョコレートを買うことで、図の10番の「人や国の不平等をなくそう」の目標が達成できますね。

けいこ先生：そうですね。10番以外にも達成できそうな目標はないか考えてみましょう。



【注】

- 2 飢餓・・・十分な食べ物をたべられないこと
- 3 福祉・・・公的な支えやサービスによる生活の安定
- 5 ジェンダー平等・・・男性も女性も社会的に平等であること
- 9 基盤・・・ものごとの土台
- 16 公正・・・公平で正しいこと
- 17 パートナーシップ・・・協力関係

(6) フェアトレードのチョコレートを買うことで、10番以外にどのカードの目標を達成できそうだと考えますか。カードを1つ選び、その番号と理由を書きましょう。

適性検査Ⅱ 解答用紙 1

問題 1

(1)

①

(2)

(あ)						
(軽い)	→	→	→	→	→	(重い)

(3)

(い)	

(4)

(う)	(え)

(5)

(お)	(か)

(6)

(き)	(く)

下のらんには
記入しない

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

受検番号	氏 名

合 計

適性検査Ⅱ 解答用紙2

下のらんには
記入しない

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

合計

問題2

(1)

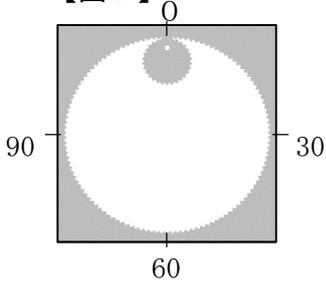
(あ)		cm
-----	--	----

(2)

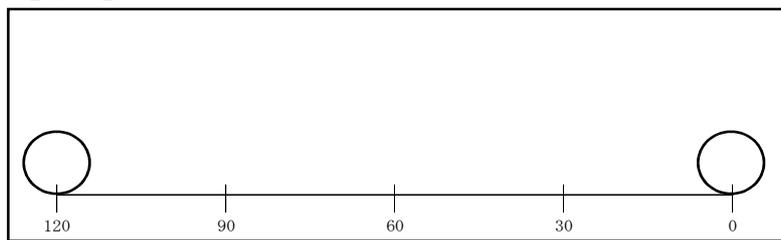
(い)	
-----	--

(3)

【図7】



【図8】



(4)

(う)	
-----	--

(5)

(え)	
-----	--

(お)	
-----	--

(6)

(か)	
-----	--

(き)	
-----	--

受検番号	氏名

適性検査Ⅱ 解答用紙3

問題3

(1)

--

(2)

・	
・	

(3)

	あ

(4)

--

(5)

・	
・	

(6)

選んだカード	その理由

下のらんには
記入しない

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)

--

受験番号

氏 名

<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"> </td> </tr> </table>					

合 計

--